

プライバシー保護の重要性

クイズ①

A～Cを使い空欄を埋めてみましょう。

プライバシーを侵害された場合、(①)上の不法行為や(②)上の名誉毀損罪などによって権利利益の(③)が図られます。

A. 民法 B. 刑法 C. 救済

正解は・・・

- ① A ② B ③ C

個人情報保護法に規定されている内容はもちろん、この法律の対象とはなっていないプライバシーに関する問題も重要です。侵害されたプライバシーは、いくら謝罪を受けても、お金をもらっても回復することはありません。

プライバシーと個人情報の違い

＜「メール」で例えるなら＞

| | | |
|---------|---|--------|
| メールアドレス | → | 個人情報 |
| メールの内容 | → | プライバシー |

プライバシーとは、私情や私生活に関する情報で、一般人なら公開してほしくないと思う情報です。

クイズ②

次のケースについて、プライバシー保護のための具体策を考えてみましょう。

○ 利用者の写真をホームページ掲載する

→

好ましい対応

○本人と家族に使用許可を得る

「勝手に使われた」「聞いていない」などと言われないように、**本人だけでなく家族にも許可を得ておく**と良いでしょう。

口頭だけでなく具体的に

家族の了承を得て、施設の「おたより」に利用者の写真を掲載したところ、「こんなふうに写っているとは思わなかった。掲載しないでほしい」と言われ、作り直しになってしまいました。

利用者のアップの写真を掲載したのですが、家族は集合写真だと思っていたようでした。

あなたならどう思う？

知らないところで自分の写真が使われていたら、どう思いますか？それが、自分の親や子供だったらどうでしょうか？

「特定できないように写真を加工する」という手段もありますが、モザイクやぼかしは、あまり気持ちの良いものではありません。可か不可かの二択にすると良いでしょう。

クイズ③

次のケースについて、プライバシー保護のための具体策を考えてみましょう。

- 利用者Aさんに、利用者Bさんの家族のことを聞かれた

→

好ましい対応

○「プライベートなことなので教えられない」と断る

これが正しい対応です。「教えない」ことを基本として対応を考えましょう。

クイズ④

次のケースについて、プライバシー保護のための具体策を考えてみましょう。

- 利用者Aさんに、スタッフBの家族のことを聞かれた

→

好ましい対応

○「プライベートなことなので教えられない」と断る

利用者と同様に、**スタッフにもプライバシーがあります**。本人から伝えるのであれば良いのですが、他人から伝えるのは控えましょう。

あなたならどう思う？

自分の配偶者や親兄弟の情報が他人に公開されたら、どう思いますか？それが比較や評価の対象になっていたら、どうでしょうか？

良かれと思って教えたことが、後にトラブルを招くこともあります。十分に注意しましょう。

クイズ⑤

排泄介助の際、利用者のプライバシーを守るために必要なことを挙げてみましょう

解答例

- ・ トイレのドアを閉める
- ・ 自分でできることはやってもらう
- ・ 手早く対応する
- ・ 同性が対応する . . . など

また、大前提として「安全であること」が大切です。「安全で心地よく」が実現できるように、プライバシーに配慮しましょう。

クイズ⑥

入浴介助の際、利用者のプライバシーを守るために必要なことを挙げてみましょう

解答例

- ・ 不用意に衣服を脱がせない
- ・ タオルを使い不必要な露出は避ける
- ・ カーテンや扉を閉める
- ・ 同性が対応する . . . など

排泄介助と同様に、「安全で心地よく」が実現できるよう、プライバシーに配慮しましょう。

あなたならどう思う？

自分の家族が、ドアを開けたままの状態
で、他人に監視されながらの排泄を強要
されていたらどうでしょうか？

誰にでも羞恥心はあります。それは、要
介護者も同じです。介護者側の都合を優
先し、**プライバシーへの配慮がないまま
ケアをしていたら、それは虐待です。**

施設のルールを確認しよう！

施設では利用者のプライバシーをどのように守っているのか、マニュアルなどを参考に確認してみましょう。

お疲れ様でした。